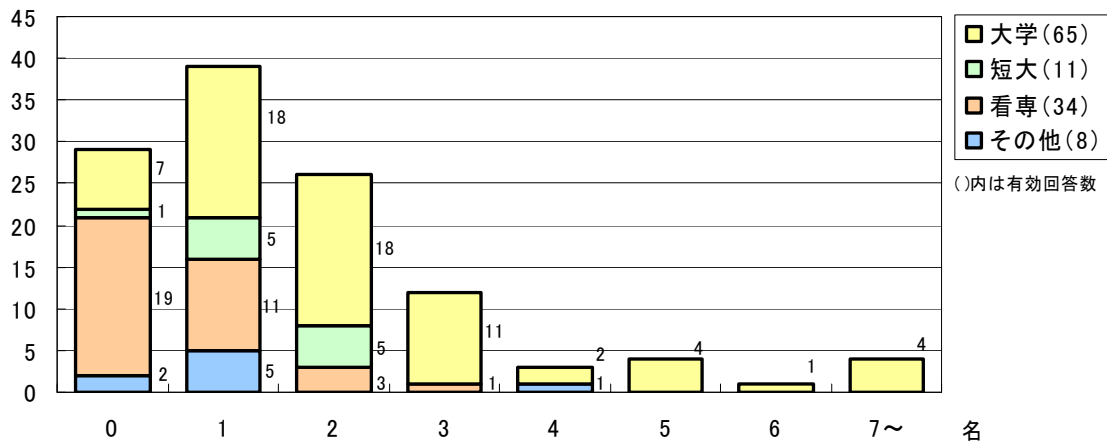


気になる数字

職員数(専任)

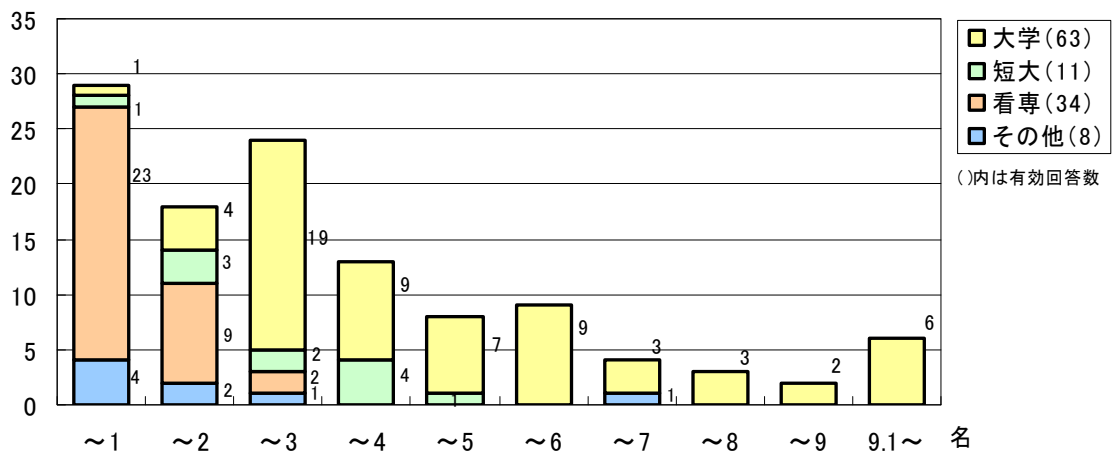
有効回答 118館



設置母体別の専任職員数の平均は、大学 2.6 名、短大 1.4 名、看専 0.6 名、その他 1.1 名、医大 4 館（京府医、札医大、福島医大、愛医大）を除く大学は 2.1 名となっている。

職員数(専任+臨時+兼任+その他)

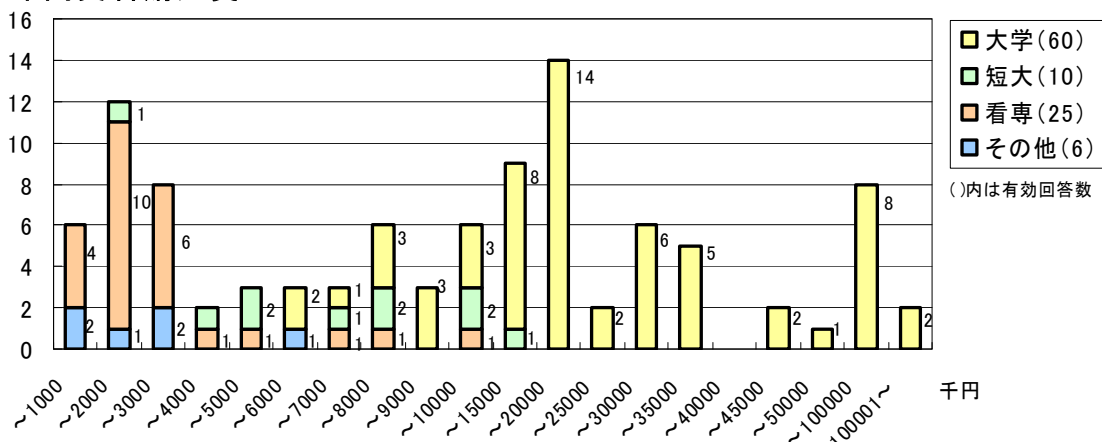
有効回答 116館



設置母体別の職員数の平均は、大学 5 名、短大 2.9 名、看専 1.2 名、その他 2.2 名となっている。

年間資料購入費

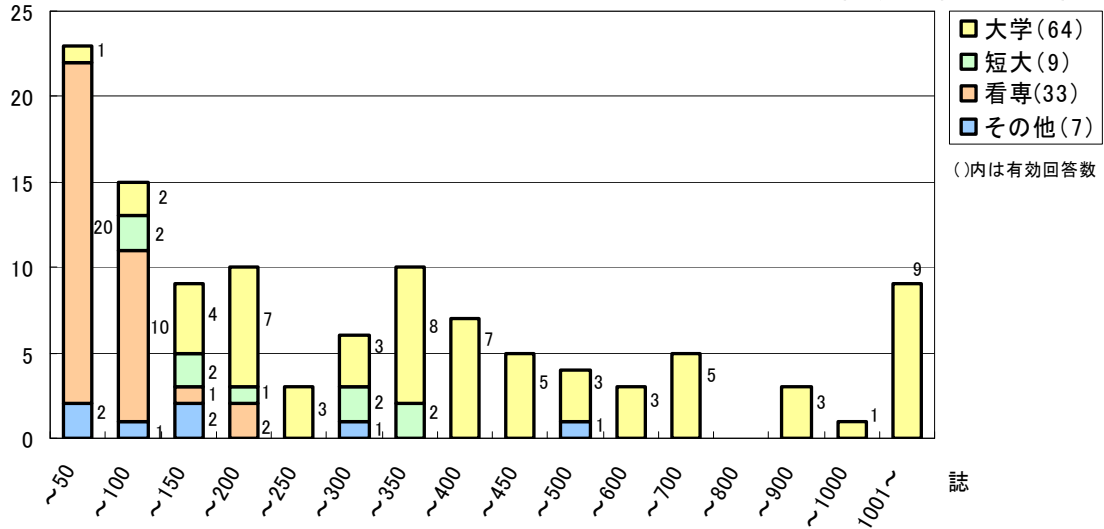
有効回答 101館



前年との比較では、有効回答 84 館中、増加 33 館、減少 44 館、増減なし 7 館であった。

受入雑誌数

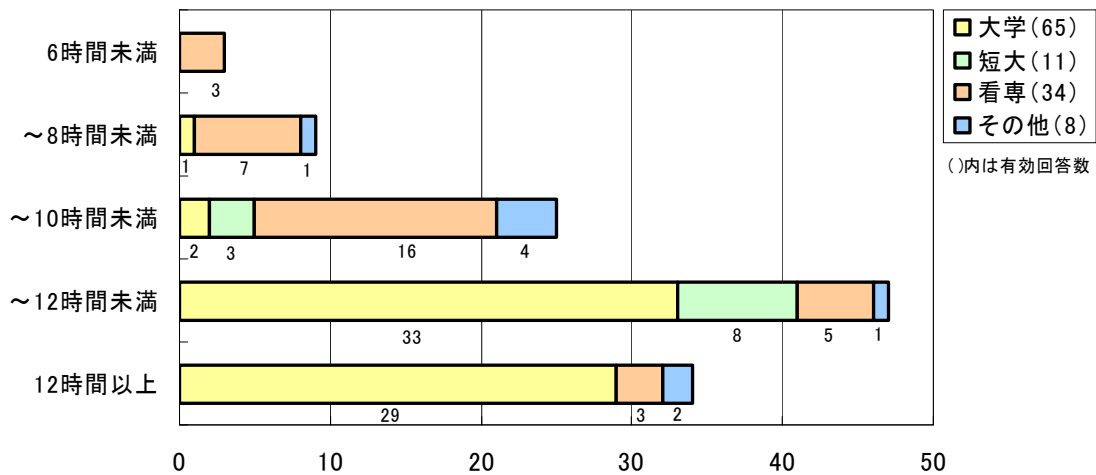
有効回答 113館



設置母体別の平均は、大学 561 誌、短大 195 誌、看専 56 誌、その他 155 誌となっている。1001 誌以上の 9 館中 4 館は医大であった。

平日の開館時間

有効回答 118館

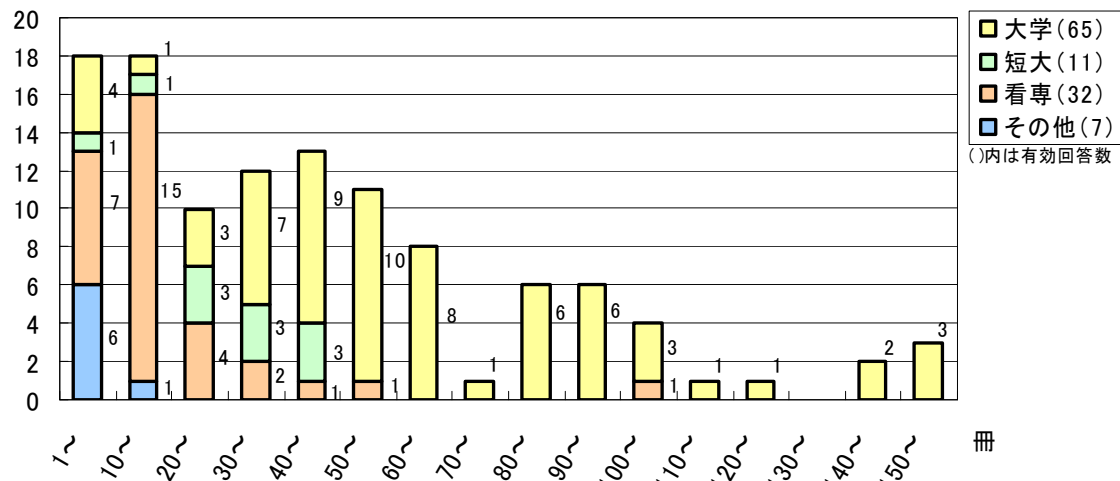


平日の平均開館時間は、大学 11.4 時間、短大 10.3 時間、看専 8.5 時間、その他 9.5 時間となっている。

土曜開館は、有効回答 117 館中 69 館が行っており、全体の 59%になる。設置母体別の土曜開館率は、大学 77%、短大 40%、看専 32%、その他 50%。土曜の平均開館時間は、大学 7.7 時間、短大 7.5 時間、看専 5.9 時間、その他 7.8 時間であった。

一日平均貸出冊数

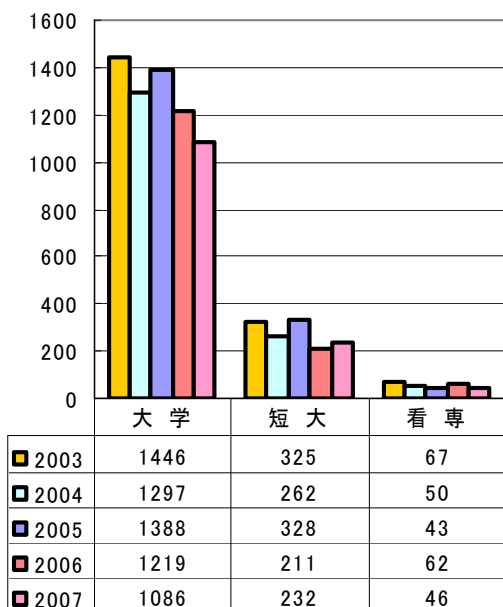
有効回答 115館



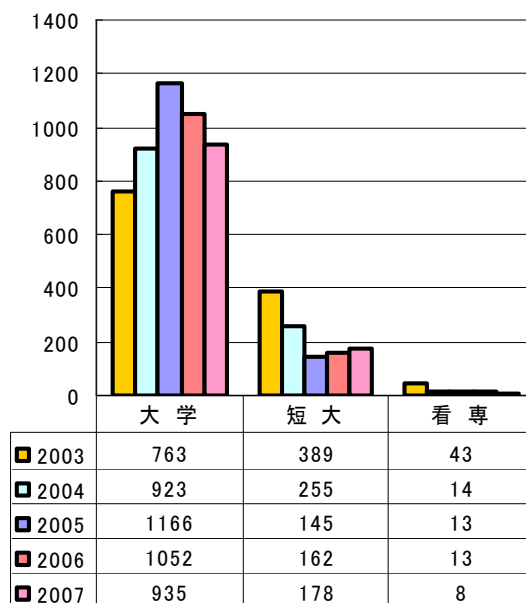
設置母体別の一日平均貸出冊数は、大学 67.3 冊、短大 29.6 冊、看専 20 冊、その他 5.1 冊となっている。

相互貸借

複写依頼(平均)



複写受付(平均)



有効回答数

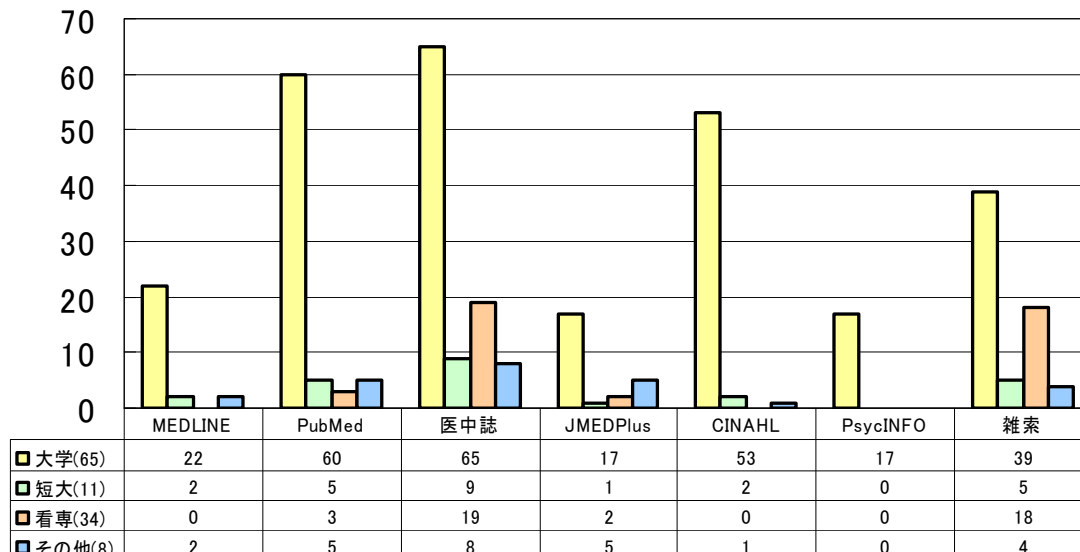
	2003	2004	2005	2006	2007
大学	40	51	53	58	58
短大	26	17	12	11	10
看専	24	29	28	23	24

年度ごとに有効回答数が異なるため、1館あたりの平均値をグラフ化した。設置母体により年次推移にばらつきがある。

なお、大学は医大4館(京府医、札医大、福島医大、愛医大)を除いている。また、その他機関も集計に入れていない。

データベース

有効回答 118館



()内は有効回答数

その他によく利用するデータベースとして複数館からあげられたのは、CiNii (31 館)、NACSIS Webcat(10 館)、GiNii(6 館)など国立情報学研究所のものが多かった。それ以外には、Jdream (5 館)、最新看護索引 (3 館) など。

その他

・OPAC

全体の 81%にあたる 95 館で導入している。内訳は、大学 65 館すべて、短大 11 館中 9 館、看専 34 館中 22 館、その他 8 館中 4 館。

・インターネット環境

全体の 96%にあたる 113 館で整っている。内訳は、大学 65 館すべて、短大 11 館中 10 館、看専 34 館中 30 館、その他 8 館すべて。ただし、職員用のみの館もある。

・電子ジャーナル

全体の 40%にあたる 47 館が導入している。ただし、館単独ではなく、大学本部・本館の予算で導入しているものも含む。内訳は、大学 65 館中 45 館、短大 11 館中 0 館、看専 34 館中 0 館、その他 8 館中 3 館。

出版社系で多かった回答は、Science Direct (12 館)、Wiley... (10 館)、Blackwell... (8 館)、Springer...(7 館)、Nature (7 館)、Oxford...(6 館)。

アグリゲータ系で多かった回答は、メディカルオンライン (17 館)、CINAHL (Plus) with Full Text (12 館)、EBSCO Host... (8 館)、ProQuest...(7 館)。

※電子ジャーナルの導入傾向を知るため、便宜上、近い回答をまとめて集計している。

※「CINAHL (Plus) with Full Text」は、プラットフォームにかかわらずまとめた。